糖尿病黄斑症患者さんへのお知らせ

＜糖尿病黄斑症の画像診断を用いた研究について＞

臨床研究：糖尿病黄斑症における網膜外層と内層の形態学的変化

当教室では、川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、糖尿病黄斑症の臨床研究を行います。これは川崎医科大学眼科にて 2009 年 1 月から 2010 年 9 月の間に糖尿病黄斑症で治療を受けられた患者さんが対象です。研究期間は 2011 年 11 月までの予定です。画像を解析することによって今後の治療や診断に役立てようとするものです。

今回の研究においては、どなたの網膜画像かわからないようにデータを管理し、細心の注意を払って研究を行います。研究成果は学会や論文として発表する予定ですが、患者さんの個人情報が公表されたり、外部に漏れることは決してございません。

個人が判別できない状況で研究を行いますので、研究結果を、患者さんやご家族に個別にお知らせすることはございません。また、この結果によって、直ちに患者様の治療方針が変更になることもございません。

上記の研究において、ご自身の網膜画像が利用されることについて、ご同意いただけない場合には、お手数ではございますが、下記までご一報下さいますようにお願い申し上げます。

問合せ先　　：眼科学　　水川　憲一　　kmaganka@med.kawasaki-m.ac.jp
電話 086-462-1111
Fax 086-463-0923